熱　意

小美玉市立小川南中学校　学校だより
NO．４１　令和3年3月1日　発行

教育目標　　これからの時代を切り拓く　たくましい生徒の育成
キーワード　熱意と誠意　　～　本気で　明るく　粘り強く　～

3月になりました！

いよいよ今日から３月。厳しかった寒さも和らぎ始め，梅は満開に咲き誇っています。コロナ禍で臨時休校が２か月続いた昨年の１学期から早いもので１年がたちました。

３年生はもうすぐ卒業。３年生に感想を聞くと，「まだ実感がない」との答え。県立高校受検を目の前に控えて緊張しているせいかもしれません。しかし，この１年の間に確実に成長し，学力を着実に付けてきました。その表情からは，自信が感じられます。

また，１年生・２年生もこの１年の成長を感じ取ることができます。２年生は，３年生から小川南中の伝統を引き継ぐべく，「３年生を送る会」の成功に向けて中心となって活躍しています。１年生も，中学校生活に慣れてすっかり中学生になりました。新１年生に中学校生活について十分に教えることができると思います。

学校では，「感謝」の心をもって１年の締めくくりができるように指導をしております。先輩や後輩へ，お世話になった方々へ，教室や環境施設へ。感謝とともに生徒の１年間の成長が確かめられる学年末にしたいと考えています。

あいさつ運動

生活向上委員会では，朝のあいさつ運動を継続的に実施しています。２月２６日には４名の当番があいさつ運動をしていました。

あいさつ運動の黄色い旗をもって，元気にあいさつをしていました。

これからも小川南中学校の伝統として，元気なあいさつができる学校となってくれることを期待しています。

生活向上委員会の皆さん，頑張ってください。

フラワーアレンジメント

２月２５日，２６日の両日，文芸部においてフラワーアレンジメントの実習がありました。講師においでいただいたのは，石岡市在住の友常先生。友常先生は顧問の遠藤先生と長いつきあいで，本校での講師も長年勤めてくださっています。

文芸部の生徒たちは，思い思いの花をバランスよくフラワーアレンジメントに仕上げていきました。どの作品も中学生とは思えないほどよくできていました。できた作品は，玄関に展示しました。

立志式記念品

２月２２日(月)，青少年を育てる市民の会から，２年生に「立志式記念品」が授与されました。おいでいただいたのは，篠根会長と香取市議のお二人。代表生徒２名にそれぞれ手渡ししていただきました。

国旗等掲揚の引継

２月２６日(金)，毎朝，国旗と市旗を当番が掲揚しています。「いつもは２人なのに，今日は４人いる。」と思い声をかけると，「今日は引継です。」という答えが返ってきました。３月に活動する生徒が２月の担当者から，やり方を教わっていました。たくさんのことがこのように引き継がれるのですね。